

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
この度、下記検査項目につきまして、検査内容の変更をさせていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察の上、何卒宜しくお願い申し上げます。
敬 具

2006年8月

検査内容変更項目

成長ホルモン (GH) <血清>
デヒドロエピアンドロステロンサルフェート (DHEA-S)
腓PLA₂ (腓ホスホリパーゼA₂)
C1q結合免疫複合体 (C1q-IC)
抗カルシオリピンI gG抗体
アンジオテンシンII
SP-D (サーファクタントプロテインD)
チミンキナーゼ活性 (TK活性)
HPV-DNA同定・低リスク型
エタノール

変更期日：2006年9月30日(土)受付分より

詳細につきましては裏面をご参照下さい。

□変更内容

項目名	変更内容	新		旧		備考
		検査方法	報告下限	検査方法	報告下限	
成長ホルモン GH (血清)	検査方法	CLEIA	0.01以下 ng/ml (小数点第2位)	IRMA (ビーズ固相法)	0.1以下 ng/ml (小数点第1位)	
	報告下限	下表1				
	基準範囲	下表1				
DHEA-S	検査方法	CLEIA		RIA (チューブ固相法)		測定方法の変更
	所要日数	3~5日		4~8日		
	報告下限	20以下 ng/ml		10未満 ng/ml		
	基準範囲	下表2		下表2		
膵PLA ₂ (膵ホスホリパーゼA ₂)	所要日数	3~6日		4~7日		所要日数、検体量と 報告形式の見直し
	報告下限	50以下 ng/dl		100未満 ng/dl		
C1q-IC	報告範囲	1.5以下~50.0以上 μ g/ml		1.5未満~100.0以上 μ g/ml		所要日数、検体量と 報告形式の見直し
	検体必要量	血清0.3ml		血清0.4ml		
	報告桁数	整数		小数点第1位		
アンギオテンシンII	所要日数	6~13日		6~9日		測定試薬の変更
	所要日数	4~8日		6~10日		
SP-D	保存条件	冷蔵・血清0.3ml		凍結・血清0.3ml		所要日数及び検体 保存方法の見直し
	所要日数	3~7日		6~13日		
TK活性	所要日数	3~10日		3~6日		所要日数及び検体 保存方法の見直し
	所要日数	5~8日		5~9日		
HPV-DNA・低リスク型	所要日数	7~9日		8~11日		
メタノール	所要日数					
エタノール	所要日数					

表1 血中GH (ng/ml)

年齢	新		現行	
	男性	女性	男性	女性
0~1	0.62~4.22	0.97~5.01	0.6~4.2	1.0~5.0
2~3	0.83~2.96	0.52~3.53	0.8~3.0	0.5~3.5
4~5	0.34~3.40	0.52~3.75	0.3~3.4	0.5~3.8
6~7	0.13~2.23	0.33~3.18	0.1~2.2	0.3~3.2
8~9	0.20~2.24	0.18~2.28	0.2~2.2	0.2~2.3
10~11	0.07~1.39	0.07~1.66	0.1~1.4	0.1~1.7
12~13	0.14~2.16	0.17~1.89	0.1~2.2	0.2~1.9
14~15	0.08~2.25	0.06~1.43	0.1~2.3	0.1~1.4
16~17	0.03~0.61	0.02~1.54	0.6以下	1.5以下
18~19	0.03~0.95	0.08~3.07	1.0以下	0.1~3.1
20~29	0.13以下	0.24~1.72	0.1以下	0.2~1.7
30~39	0.24以下	0.51~1.85	0.2以下	0.5~1.9
40~49	0.13以下	0.23~1.43	0.1以下	0.2~1.4

表2 DHEA-S (ng/ml)

年齢	新		現行	
	男性	女性	男性	女性
18~20	240~5370	510~3210	20~29	1600~5650
21~30	850~6900	180~3910	30~39	1150~4600
31~40	1060~4640	230~2660	40~49	660~3240
41~50	700~4950	190~2310	50~59	480~2860
51~60	380~3130	80~1880	60~	150~2400
61~70	240~2440	120~1330		
71以上	50~2530	70~1770		